

司 会 ①梅津兄 ②野口兄 ③滝山兄
 奏 楽
 祈 禱 ①石橋兄 ②多田兄

賛 美 聖歌604番「望みも消えゆくまでに」
 (御手の中ですべては変わる賛美に)
 「ヤバツの祈り」

聖 書 ① マルコによる福音書5章35～43節
 ②③ルカによる福音書17章11～19節

音 楽 ① ストリーム
 ②③宮川由起子姉 (伴奏:後藤真己姉)

証 詞 ① 横山達身兄

メッセージ ① 「希望の言葉」 菅原岳伝道師
 ②③「時には声を張りあげて」 大川従道牧師

賛 美 「Never Worry (思いわずらわない)」 (献金)
 頌 栄 「ハレルヤ」(A^b) *主のいやし!
 祝 禱

【大和ニュース】

- * 大和(座間)教会の開拓伝道60周年記念誌の原稿を〆切ります。ご協力感謝!
- ・ 本日、入門講座Ⅲ(9時・無料)、SS教師会、送迎奉仕会、VIP日吉、J.Plusあり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 水曜夜と木曜朝。説教は坪井副牧師と大川牧師。
- * 木曜には、転入会式がなされます。①北村晃子姉(青年会)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は梅津神学生。(按手は大川牧師より)
- ・ 「T.P.アワー」は土曜夕方6時～7時。熱く祈ります。
- * ご結婚おめでとう。西谷朋晃様と百瀬響子様。東京のチャペルにて。
- * ご結婚おめでとう。大木啓史様と川島彩様。横浜のチャペルにて。
- * ご婚約おめでとう。久保田豊伝道師と中山奏子様。第3礼拝後。当チャペルにて。
- * 来週の日曜礼拝説教者は、亀有教会の鈴木先生。大和教会出身の牧師です。

石の枕

<奇跡の軌跡>7

今回は、ローマ教会を支えたプリスカとアクラについて書いた。プリスカは、貴族出身のお嬢さん育ちであったが、身分も立場も捨てて教会に献身した女性群の代表者といってよい。

今回は男性について書く。ひとりの平凡な天幕作りの職人さん「アクラ」は、夫人と共に活躍された教会の模範であった。大川牧師が28歳で就任してから、今もそうであるが、クリスチャンのお手本になるような信徒さんが次々に与えられたことはとても感謝でした。まさにこれは神の恵み以外のなにものでもない。

大和(座間)教会のアクラは、洋服製造業の名人三畑義雄兄、佐伯陸三兄、石川定兄、そして営業の三畑元兄。それぞれ夫人方もご一緒に熱心に仕えて下さった。若い大川牧師を親の心、兄の心で支えて下さった。そして、山形出身の鉄工所経営の青木力兄が加わって、盤石の体制となった。名前を書き上げると、いくらでも書ける。今も共に闘う信徒たちは皆それである。

特筆すべきことであるが、この教会の成長の背後には、関根宣義兄姉の存在がある。1979年12月には芸大メサイヤのテナーソリストとして選ばれた。それ以前からの活躍であったが、いよいよ就職という時に、教会では初めての有給の「音楽主事」として、独唱者として、聖歌隊の指揮者として、何よりも会衆賛美の指導者として、超非凡な賜物を発揮して下さいました。

牧師の説教がはずれても、説教前の特賛をはずしてはいけない、と互いに言い合って、レベルの高い賛美教会をつくることのできたことは、日本の歴史の中でもマレであろう。そのお働きの故に聖名を崇めたい。

しかし、とても残念なことに、2000年という泉チャペルの華やかなスタートの期に、突然お辞めになった。ビックリもし、あわてたりもした。でも、やはり「マイナスは必ずプラスになる」という約束は本当だった。心臓が止まるほどの衝撃であったが、最適な音楽指導者が与えられ、若手の献身者たちも大いに用いられるという不思議な教会発展へと導かれ、主の聖名を崇めている。ハレルヤ!アーメン!! 西田兄姉に感謝! 現在は香月兄のもとで、聖歌隊は大活躍。アンサンブルも、教会の誇り。奏者の中に元N響の方がおられることも神様の大きいなる摂理といえる。彼の謙遜は教会の宝と思っている。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ルカ18章～ルカ21章 Bコース:サムエル記下1章～18章

「いつも落ち込んでいなさい。絶えず恨みなさい。すべてのことについて不平を言いなさい。これが、サタンがあなたに望んでいることである。」
 (第一サタンからの手紙五の十六～十八)